

江別市本庁舎建設基本構想(案)に関する市民説明会(要点筆記)

- 日 時: ①令和4年11月21日(月)10:00~11:00
 ②令和4年11月24日(木)18:30~19:30
 ③令和4年12月10日(土)14:00~15:00
- 場 所: ①大麻公民館 研修室2号
 ②中央公民館 研修室2・3号
 ③江別市民会館 会議室21号
- 参加者: 合計17名
 <事務局:江別市> 野口総務部調整監、阿部総務部参事(庁舎耐震化担当)、上ノ山主査(庁舎耐震化担当)、大久保主査(庁舎耐震化担当)
 <その他:(株)ドーコン> ①生沼主任技師、菊池技師
 ②中嶋主任技師、生沼主任技師
 ③中嶋主任技師、生沼主任技師

説明会概要

1 開会

2 説明事項

- ・江別市本庁舎建設基本構想(案)について
- 事務局から「江別市本庁舎建設基本構想(案)」について説明

3 質疑応答

(大麻公民館)

	質疑内容	回 答
1	(株)ドーコンの担当者が説明会に参加しているが、どのような関係で参加しているのか。	『本庁舎建設基本構想策定支援業務』の受託者。
2	今後の基本計画等の際にも今回の事業者を引き続き委託することとなるのか。	今回の委託内容は基本構想に関する策定業務委託のみである。基本計画等を策定する場合には別途委託することとなる。
3	昨年度公表の「本庁舎等の整備に係る市の基本的な考え方」との違いは。	基本的な考え方では『耐震化の手法』『建設規模』『建設場所』を確認しており、基本構想はそれらに加え、基本理念や基本方針を決定するのとあわせて、機能や設備に関して検討が必要なものを整理している。
4	建設候補地の用途地域である『第2種中高層住居専用地域』ではどのくらいの建物が建てられ	現在の用途地域では、事務所は最大 1,500 m ² が上限となる。高さについては日影規制等があ

	るのか。また庁舎を建てるために用途地域をどうしなければならないと考えているのか。	るが、検討する建物の位置で変わる。 新たな用途地域は建物規模をどの程度にするかにより変わる。また、用途地域の変更については、都市計画課が所管のため、相談しながら進めていきたい。
5	用途地域の変更についてはどの程度の時間が必要なのか。	工事着工前までに用途地域の変更が完了していることが必要であり、1～2年程度かかると聞いている。
6	建設に必要な金額は妥当なのか。確保できる見通しがたつまで建て替えを行わないのか。財源について今後、人口も減っていくことから、市民に対して十分説明してほしい。	基本構想(案)において、庁舎本体の建築費は140億円と試算しているが、今後、必要な設備を検討する中で適正な面積を算出した上で、事業費を精査していきたい。
7	水道部を新庁舎に入れると新庁舎の負担額が発生する。数年後には水道料金を上げなければならないと聞いているが、水道庁舎は新耐震基準の建物でもあるため、水道庁舎は残して、市民への負担を少なくするべきではないか。	
8	道の駅との記載があるが、道の駅を作ることは確定しているのか。	
9	市民会館は今後どうする予定なのか。市民会館の建て替えまで時間が掛かるようであれば耐震改修を行うべきではないのか。	耐震化の検討は、本庁舎、市民会館等の順番で検討する。その間は市民会館が安全に使えるよう、適宜点検を行っていきたい。

(中央公民館)

	質疑内容	回答
1	将来的にマイナンバーカードの保有数が増えると来庁者数が減ることが想定される。新庁舎の来庁者数はどの程度で想定しているのか。	庁舎面積を検討するための来庁者数などは、今後検討する上で必要な調査を行う予定。職員数や駐車場台数についても同様に今後検討を行う。
2	人口減少により職員数や駐車場の必要数も減ることが想定されるが、どのように想定しているのか。	
3	本庁舎の建て替えについて、次に進むか決まっていないとの説明があったが、本庁舎を建て替えることは決まっているのか。	通常は建てる時期を決めて説明会を行うことが多いが、その時期については明確に決まっていない。耐震性に疑問がある建物であり、早急に対処する必要があるが、財政面も考慮しなければならないため、総合的に判断していくこととなる。

4	建て替えの時期が未確定であれば、時間が空き、今回の基本構想の策定自体が無意味になってしまうのではないかと。建て替えることが決定されたから基本構想を作るのではないかと。	建て替えをすることは必要であると認識している。庁舎建設は工事費が高額になることから、来年度以降着々と進められるかは未確定であり、時期を明確にすることができない。
5	江別らしさをPRできる庁舎の項目について、検討委員会ではどのような意見があったのか。	江別の特産であるレンガの活用や道産木材の使用のほか、特産品が購入できる販売所・アンテナショップの設置など様々な意見があった。市民にとっては、手続等がわかりやすくなるなどのほか、用事が無くても庁舎に来たら楽しめるようなものになればと考えている。
6	建て替えることによって市民に還元できることを丁寧に説明すれば市民に理解されやすいと思うが、現時点でどのような形で考えているのか。	
7	庁舎建設に向けて、担当部局のみではなく、全庁を挙げてこれからを担う20代～40代の職員が中心となり検討すれば、良いものになるのではないかと。	(意見)
8	仮に2万㎡で地下1階地上4階の建物とした場合に現在の建設候補地ではサイズ感が広すぎると思うがそのような認識をしているのか。	現時点では高さ、階層等は決まっておらず、敷地の使い方を含め、基本計画等で検討を行うこととしている。
9	敷地の活用として、民間の建物を建てることを考えているなど具体的なものがあるか。現時点では、建設候補地に建てようと考えているだけであって、各階層の面積やどこに配置するかなどは決まっていないという認識でいいか。	
10	20～40年後には庁舎面積は少なくなると考えているがどのように考えているのか。	基本構想(案)にも記載しているが、将来に向けた適正な面積について、他の用途に転用出来るといったことも含めて検討する。
11	職員数が減るなど必要面積が少なくなった場合に、転用することなどを含めて考えているのか。国の起債を活用した場合には、何か規制がかかるか教えて欲しい。	執務に必要な面積が減った場合の活用については、今後検討を行っていくこととしている。起債制度活用による制限は、今後検討する中でその点についても確認を行う。
12	現在の本庁舎の様子では、夏に暑すぎて人が倒れたり、トイレにおいても今は少なくなっている和式トイレがあったり、シャワートイレが無いなど問題がある。何よりも災害拠点として利用できない。これで建て替えると言っても市民が文句を言わないのではないかと。	(意見)
13	庁舎に必要な機能は全国的に見てもそれほど変	(意見)

	<p>わらないと考えている。早く安価に進めて欲しいので、先進事例のうち、参考になる市町村から設計図などをもらうことができないのか検討して欲しい。</p>	
14	<p>立地を考えると優良地であるため、土地を売却して欲しいと考えている。</p> <p>現在の人口動向を見ると市内に就職先がないから大学を卒業する年齢の20代が減っている。</p> <p>用途地域の変更をするのであれば、近隣商業地域以上への変更を希望する。それにあわせ周囲や高砂駅から市役所までの道路沿いも変更になればと考えている。</p>	(意見)

(江別市民会館)

質疑応答なし

4 閉会

以上